

## 会 議 録

会議名称	令和2年度第1回大空町行政改革推進委員会	
開催日時	令和3年3月29日（月）	午前9時55分から 午前10時45分まで
開催場所	大空町役場3階1号会議室	
出席者の氏名	<p>委員出席者氏名（敬称略）</p> <p>松田 信行、坂井 好信、前田 英典、河西 悟、加藤 敏和、河西 美香、          原本 光枝、横山 拓哉、大泉 知功、佐藤 幸史、丹羽 多美男、          横尾 ちはる（欠席：沢出 好雄、白井 英樹、水牧 宏明）</p> <p>山下町長、川口副町長、渡邊教育長、松川総務課参事、          総務課政策グループ 宮田主幹、佐々木主査、竹田主事</p>	
傍聴者の数	なし	
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度第1回行政改革推進委員会議案</li> <li>・ 第3次大空町行政改革大綱</li> <li>・ 第3次大空町行政改革推進計画</li> <li>・ 資料1-1 地方公共団体における押印見直しマニュアル</li> <li>・ 資料1-2 押印が必要な様式が含まれる条例・規則等</li> <li>・ 資料2 大空町公共施設（町民利用施設）調べ</li> <li>・ 資料3 使用料・手数料の設定方針</li> </ul>	
審議内容及び結果	<p>1 開 会</p> <p>2 町長あいさつ</p> <p>年度末のお忙しい中、また足元の悪い中お集りいただき感謝申し上げます。          今日行政改革推進委員会委員として委嘱している皆様方との会議である。          行政改革や行革という言葉は皆さんももちろん聞いた事があるかと思うが、          私が役場に入った40年以上前からこういった言葉がずっと言われてきている。          しかし、これが全て解決し、この言葉が無くなるということは無く今日まで          続いているところである。当時、無駄を省いて行政のスリム化や簡素化とい          ったことを目指すことが第1次的な目標・目的であったように思う。一方で、          毎年新年度の予算をご審議いただく議会が先日で終了し、令和3年度の予算を          認めていただいたところである。</p> <p>新年度に入る前に私が毎年行うのが町政執行方針である。町の長としてその          新年度の町政をどのように執行していくのかという考えを文章にして、それを          議会の場で表明をし、町民の皆様にもご理解いただくというものである。その          中で今年度については、財政状況が依然として厳しく、色々なものについて皆          様にご議論いただかなければならない中で、1つは公共施設の量的な水準、ど          の程度の公共施設が大空町に今あれば良いのかということを変更して議論して          いくべきである。大空町になり、女満別にも東藻琴にも色々な施設があるが、ど          の程度の量があれば町民の皆様にご満足いただけるのかということを変更して</p>	

議論していかなければならない。さらに大空町として合併はしたものの、まだまだ財政基盤の弱い小さな町である。そんな中、ものによっては広域で行政を行う方が効率的なものあり、そういったこともやっていかなければならない。私の頭の中では、水道事業やごみの処分などについては、広域で取り組んでもいいのではないかと考えているところである。そういった点についても議論していかなければならない。

もう1つは、町民の皆様にとどの程度のご負担をいただきながら、どういった水準のサービスを提供するか、負担とサービスの在り方について、色々な使用料等があるが、その水準は本当に適切であるのか。町民の皆様からすれば負担は少なく、サービスは多くと思われるのは当然かと思うが、それではやりくりが立ち行かなくなってしまうことを考えると、どのような水準のバランスを取っていくべきなのかということ。

さらにもう1つは、事業の取捨選択、優先順位をしっかりと考えて取り組んでいかなければならない。新しい町になり、両地域でそれぞれの事業や行事がある。それを2つともやっていかなければならないのか、1つに統合することはできないのかということをご議論いただかなければならない。ともすればこの議論は、私本人はもちろんのこと、役場の職員にとってもなかなか提案をしにくい内容になろうかと思うが、新年度は臆せず議論をさせていただきたいと町政執行方針の中で述べたところである。まさにその1番最初の議論が、この行政改革推進委員会での議論になろうかと思う。ここでの議論だけではなく、それを町民の皆様へ投げかけながら、本当の意味でスリム化した必要最小限度の行政について議論してまいりたい。そのためにはまず町民各層からご選出いただいたこの委員会の中で様々なご意見を頂戴するのが大切である。是非そういった視点から色々なご意見を頂戴したくお願い申し上げる。

先程も申し上げたように、行政改革は古くからある言葉で、当時は行政のスリム化1点を目標に進んできたように思うが、私が思うには現在の行政改革というのは効率化ばかりでなく、社会的使命を鑑みた時に行政としてどうあるべきかも新しい課題として議論をしていかなければならないのではないかと。決して費用対効果だけではなく、町として行政として町民の皆様とともに取り組んでいかなければならないことは何かということ。例えば環境問題については、負担とサービスの観点だけで押し量れるものではないように思う。

さらに今社会的に課題になっているのは男女や年齢、障がいの有無などに対する考え方も含めた様々な差別が存在している。皆様が平等である社会を作っていくためにはどうあるべきか、行政はどのようにけん引していくのかについての議論も、これからの行政改革の中の1つの課題ではないか。そういった視点からのご意見も是非いただきたい。

皆様の自由闊達なご意見が、新しい町づくりに是非とも必要であることをお願い申し上げ挨拶とする。

### 3 議 事

#### (1) 会長の互選及び職務代理者の指定について

##### 【会長の互選】

- ・事務局の腹案にて、河西 悟委員を選出した。

**【職務代理者の指定】**

- ・河西 悟会長の指名により原本委員が選出された。

(2) 行政改革推進計画の進捗状況について

**【事務局説明】**

- ・行政改革推進計画の進捗状況について、一部抜粋して説明した。

**【質疑等】**

委員：議案4ページ産官学連携の推進の項目について、「令和元年度に事業最終年度を迎えたために実施主体の協議会を解散」とあるが、この協議会について、役割が終わったから解散となったのか、何らかの別の形で事業が引き継がれているのかどうかといったことが分かれば伺いたい。

事務局：インターンシップの協議会については、役目を終えての解散となっている。この事業自体について、インターンシップ受け入れは毎年順調に行われていたが、なかなか参加者が圏域内で就農する成果は出せておらず、他の事業への統合や協議会の延長とはならず解散となった。

委員：5ページ下段の税等収納率の推移の抜粋のグラフについて、全体を示す黒い折線が、他の具体的な項目の折線の範囲から外れているが、これは間違いではないか。それともこれに抜粋されていない部分で収納率が低いものが隠れているように見えてしまうが如何か。

事務局：この抜粋の中で見ると、全体を表す折線は他の折線の中ほどにあるべきであるが、抜粋以外の項目から影響を受けている可能性があるため、持ち帰ったうえ改めて委員会の場でお示しさせていただくこととする。

委員：質問ではなく意見となるが、その他の項目にて、マラソン等のイベントの統合とあったが、例えばマラソン大会についてはそれぞれに町民の健康増進、対外的なイベントとしての性質と異なった趣旨がある。これをひとまとめに考えるのは難しいかもしれないが、「町内の学校間の交流」という視点でも、開催について検討されては如何か。

教育長：教育委員会の立場としてお答え申し上げます。

合併して15年が経過するところであるが、今まで旧町村時代から培ってきた多くの事業があり、それぞれ特色がある歴史経過等を尊重し、これまで開催してきたところである。

このところ先の見通せない混沌とした時代になり、住民生活をも脅かしている中、生涯学習の在り方も時代に沿ったものに改めていかなければならない時期となった。

このような中でどんなことを住民の皆様が学びとして求めているのか、ニーズを探っていかなければならない。令和2年度には社会教

育中期計画を策定させていただいたので是非委員の皆様にもご覧いただきたい。

これまで、町のスタッフや地域の皆様が協力し合い様々な事業を運営してきたが、これからは全て前例踏襲という訳にもいかなくなってきた。これまでやってきた貴重な事業を取捨選択したり優先順位を付けて見直すことで、本当に必要な学びを提供していかなければならない。

両地区のイベントは性質の類似したものもあり、イベントの参加者数減少や高齢化も伴っているため一本化の検討を進めていくところである。

それぞれのイベントを無くしていくことが目的ではなく、本来の趣旨に沿った事業を学校や地域の皆様とともに作り上げることが目的と考えている。

「学校間の交流」という視点との貴重なご意見に感謝申し上げます。

#### (3) 第4次行政改革大綱・推進計画の策定について

##### 【事務局説明】

- ・新大綱及び計画の策定スケジュールと新たな検討課題について説明した。

##### 【質疑等】

- ・無し

#### (4) 第5次使用料・手数料改定について

##### 【事務局説明】

- ・使用料、手数料についての概要及び改定スケジュールについて説明した。

##### 【質疑等】

- ・無し

#### 4 その他

事務局：来年度は大綱と推進計画の策定、使用料・手数料の改定があり、委員の皆様には2度3度とお集りいただく予定となっております。ご負担をおかけするが、何卒よろしくごお願い申し上げます。

#### 5 閉会

以上